



Sudy & Co., Ltd.

1119 Budapest, Mernok u. 39. Tel/fax: +36-1-209-04151

## ハンガリー経済情報 2014年10月号

### 経済指標

中央統計局は GDP の詳細値を公表し、ハンガリーの GDP が過去 8 年間でも最も早いスピードで増加し、第 2 四半期は対前年同期比 3.9% の高成長となったことが確認されたと発表した。製造業と建設業がけん引役となったが、農業も年換算ベースで 5.6%、サービス業も 2.1% 増加した。消費サイドについても、投資が 17.4% 増加し、家計消費が 2.4% 増加した。ハンガリー中央銀行は、2014 年の経済成長見通しを 2.9% から 3.3% へ上げた。

インフレ率は 2014 年の見通しを 0.0% から 0.1% に僅かに引き上げたが、2015 年の見通しは 2.5% で据え置いた。中銀の金融政策委員会は、2015 年末まで政策金利を据え置くとした先の発言どおり、政策金利を 2.1% で据え置いた。財政赤字対 GDP 比は、2014 年見通しを 2.7% から 2.8% に上げ、2.9% の政府目標を維持するためには、抑制的な財政政策が必要とした。ロシア・ウクライナ問題は、GDP 成長率を 2014 年に 0.2% ポイント、2015 年に 0.4% ポイント程度押し下げる可能性があるとした。

また、中央統計局は 2014 年 6 - 8 月期の失業率が、前年同期実績から 2.3% ポイント低下し、7.6% になったと発表した。失業者は 9.9 万人の減少で 34.1 万人となった。一方で、雇用者数は 17.7 万人増加の 415.8 万人となり、就業率（15-64 歳）は 62.4% へ上昇した。

### 財政状況

中央統計局は 2014 年 7 月の輸出と輸入がそれぞれ対前年同月比 8.4%、7.9% 増加し、同月の貿易収支は、前年同月実績を 66 百万ユーロ上回る 4.98 億ユーロの黒字を確保したと発表した。また、2014 年 1-7 月期は、輸出と輸入がそれぞれ対前年同期比 5.0%、4.8% 増加し、同期の貿易収支は、前年同期実績を 2.45 億ユーロ上回る 37.82 億ユーロの黒字になったとした。中央統計局は、7 月の工業生産高（速報値）が対前年同月比 12.3% 増加したと発表した。また、2014 年 1-7 月期は、対前年同期比 9.8% の増加となった。引き続き自動車産業が牽引役であるが、食品関連やメタル産業でも成長が見られる。ただし、アナリスト達は今後は比較のベース（前年実績）が上昇するためにある程度成長が鈍化すると見られており、短期的にはユーロ圏の景気停滞がネガティブ要素となるとしている。

## 政治状況・その他

### ■ ハンガリーの天然ガス供給についての概要

9月9日にカデルヤークコルビヌス大学地域エネルギー研究所所長はインタビューの場で、ウクライナ危機によりウクライナからのガス供給が停止したとしても、価格の上昇はあるにせよ天然ガスは安定的に供給されると述べた。

国家開発省関係者によると、9月17日にシェスターク国家開発相がロシアエネルギー省のヤフノスキ次官とブダペスト市内で会談し、ハンガリーでのロシア産天然ガス5億立方メートルの貯蔵の可能性について議論したとされる。ウクライナ経由の天然ガス輸送に問題が生じたときに、ロシア産天然ガスを欧州市場に輸送することが目的とのこと。

9月26日に国家開発省は、ハンガリー国民の安全を確保すべく冬に向けての準備を促進する観点から、ロシア産天然ガスのハンガリーにおける貯蔵量を増やすことを開始したと述べた。エネルギー会社 MVM 社によれば、貯蔵施設には許容量の60%である3.7兆平方リットルが貯蔵されており、これは昨年最もガスが備蓄されていた時点よりも30%多く、冬期における平均消費量の60%から65%に相当するとされる。

### ■ パクシュ原発：経済制裁の影響なし

パクシュ原発拡張計画の政府担当者は、パクシュ原発の拡張についてハンガリーとロシアで行われている交渉にここ2か月間で変更は生じていない旨を述べた。政府担当者であるアソーディ氏は、対露制裁は同原発拡張の計画にいかなる影響もなく、緊急対応策もない旨を述べた。ロシア側も同計画がEUによる対露制裁に該当するとは考えていないとした。パクシュ原発 CEO のナジ氏は、建設は2018年に開始し、5,000人から7,000人の雇用を生み出すと述べた。建設に着工に向けてパクシュ原発はサプライヤー向けのプログラムを始動させた。新たな原子炉を建設するロスアトム社は、下請け業者の選定を始める。

### ■ MOL 社：中欧トップ企業 500 の第2位にランク

国際会計企業デロイト社が発表した中欧トップ企業500の第2位にMOL社がランクした。同ランキングには63社のハンガリー企業がランク入りしている。アウディのドイツ子会社が第16位にランク入りした他、7つの銀行が入っている。最大手のOTP銀行は第15位にランクしている。

## 日本ハンガリー二国間およびハンガリー国内の日系企業関連ニュース

### ■ マジャール・スズキ社：累計生産台数が250万台に到達

マジャール・スズキ社は、累計生産台数が250万台に達したと発表した。同社は23年前にエステルゴム市で生産を開始している。昨年の生産台数は161,106台であったが、そのうち153,748台を国外に輸出している。ハンガリー国内では4,007台販売し、同社の国内市場シェアは4.7%から11.5%となった。同社では今年度、154,000台の生産を見込んでいる。

## ■ スズキ、欧州で新型SUV出展

スズキは、10月2日にパリモーターショーに新型SUV（多目的スポーツ車）「VITARA（ビタラ）」を出展した。この車種をハンガリー工場で生産し、まずは欧州に投入する計画だ。昨年発表したコンセプト車「iV-4」を基にした量産車で、世界初公開となる。環境性能を高め、安全技術や最新のIT（情報技術）も取り入れるという。ほかにも小型車の「セリオ」「スイフト」、SUVの「SX4 Sクロス」も展示した。

## ■ リスト・フェレンツ音楽大学に対する度外務大臣表彰授与式の開催

日本外務省は本年7月24日、リスト・フェレンツ音楽大学が音楽を通じ、日本とハンガリーとの相互理解の促進に尽力したとして、我が国と諸外国との友好親善に寄与した功績を称え外務大臣表彰を授与することを発表。9月1日に日本大使公邸においてその授与式が行われた。

授与式ではホッパール人材省副大臣、プルーレ人材省次官補、リスト・フェレンツ音楽大学教授陣等の同席の下、山本大使がヴィーグ・リスト・フェレンツ音楽大学学長に対し表彰状を授与するとともに、同大学が日本とハンガリーとの音楽交流の重要な拠点となっていることを称えた。

## ■ タカタ社、ハンガリー政府と戦略的協力協定を締結

9月16日、ハンガリー政府とハンガリー・タカタ社との間で戦略的協力協定が締結された。署名式典でシーヤルトー外務貿易省副大臣は、ハンガリーは欧州のR&Dやイノベーションセンターになることを目指しており、今回のタカタ社による投資は、その目標を達成するための重要なステップであると述べた。また、タカタ社との戦略的協力協定は、ハンガリー政府が日系企業と締結した4社目の協定である旨を述べた。

## 弊社関連ニュース

### ■ 弊社のブログ出席のが成長

弊社ブログは2014年4月に開始。この半年間に約2775人が弊社のブログを訪問し、約5600回にわたり読んで頂いています。弊社の従業員が交代で日本文化、ビジネス、人、自然、習慣、言語等のテーマに関して記事を作成し、週に一回の割合で更新しています。最も人気の高い記事には1700人以上が訪問しています。弊社ホームページのビジターの半分以上がFacebookからであり、25%が弊社ホームページを定期的に訪問しています。ホームページは英語、ハンガリー語、日本語の3ヶ国語で提供されており、ビジターの25%が日本からのアクセスとなっています。

### 参考および出所：

<http://www.nikkei.com>

<http://www.hu.emb-japan.go.jp/>

<http://sudy.co.hu/index.php/ja/news-jp>

Mernok u. 39. ■ Budapest ■ HUNGARY ■ H-1119  
Tel.: +36-1-883-3687 ■ www.sudy.co.hu ■ E-mail: sudy@sudy.co.hu